

部活動経験者は 管理職になりやすいのか？ ～サービス業の分析～

名古屋学院大学 経済学部
経済学科
平野 貴大
上村 聡輔

目次

1. 本研究の目的と背景

2. 管理職とは？

3. 部活動の意義

4. 調査結果とまとめ

1.本研究の目的

- 部活経験者が管理職に就いている傾向にあることを明らかにする。
- 管理職に就くための部活経験の意義を



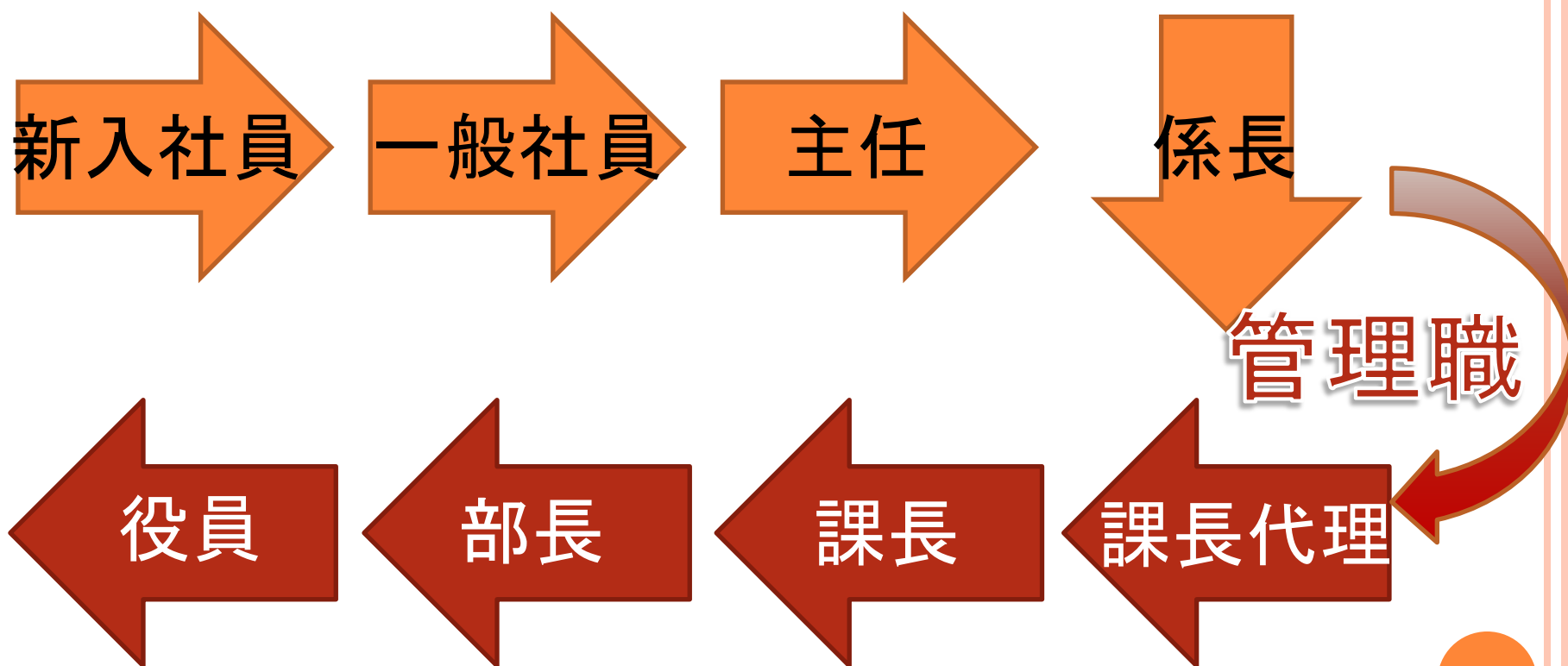
1. 本研究の背景

- 上下関係というものにルーズになってきている現代、社会人としての言葉遣い、礼儀を学ぶためにも部活動に入って先輩後輩の関係を経験して学ぶのが最良ではないか。
- 結果として人の上に立つ人物像として部活動経験者は管理職になりやすいかという相関関係を調べることにした。



2. 管理職までの過程

- 役職のフローチャート(サービス業での例)



2. 管理職になるための人材条件

- 管理職に昇級するためには、過去の自分の実績や従業員満足度が良い人間でないと昇給できない。



- 自分の意見に賛同する部下がいないと現場をマネジメントできない。



2. 管理職になれない人の特性1

○ 中年の危機(ミッドライフクライシス)

客観的に自分を見つめることができず、自分の人生の意味や仕事における自分の存在意義を深く問い求めてしまう。そして成果主義、雇用不安、生活不安などのプレッシャーに押しつぶされてしまう。

○ 言い訳や先取りの習慣がある。

失敗した際に、上司のサポート不足、経済環境、競争環境のせいにし、言い訳を考えながら仕事をしている。



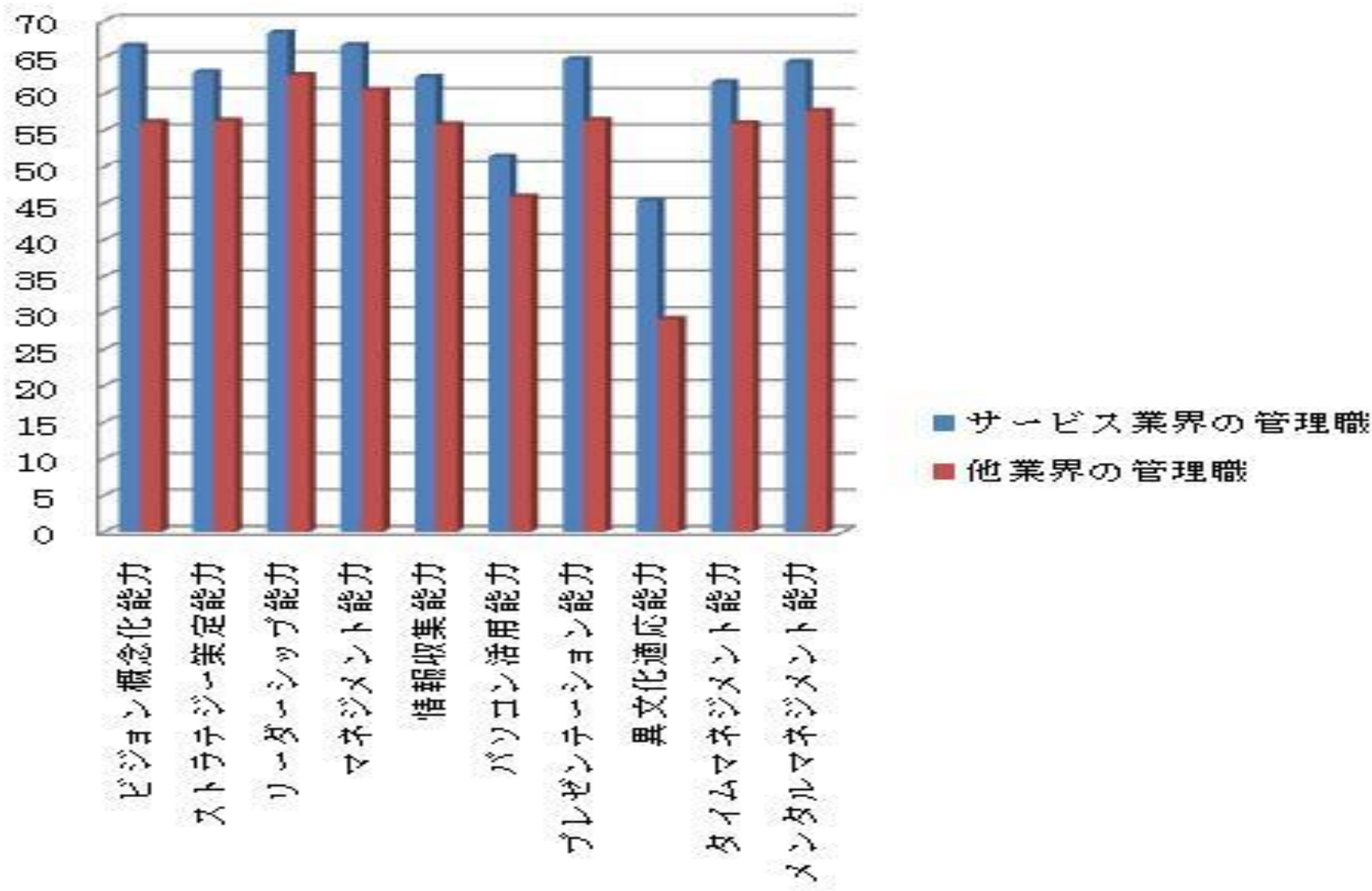
2. 管理職になれない人の特性2

○セルフハンディキャップ

失敗する前から戦略的に集めておき、失敗した時の批判をかわそうとする行動傾向。

失敗に対する強い不安があり、困難な仕事に取り組めず仕事を先送りにする傾向がついてしまっている。





2. 現役管理職の声

- 人をまとめる3つの力



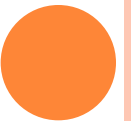
実力



統率力



信頼



管理職のAさん(36歳)

- 責任感
- 統率力
- 周囲からの信頼
(協調性)
- 言葉の使い分け
- 後輩への接し方
- 忍耐力



管理職でないBさん(47歳)

- 自発力がない
- 常に言い訳を考えている
- 人に好かれない
- 自分に精一杯(周りを見る余裕がない)
- 行動の第一歩が遅れている



3. スポーツ基本法(抜粋)

第二条

スポーツは、とりわけ心身の成長の過程にある**青少年のスポーツが、体力を向上させ、公正さと規律を尊ぶ態度や克己心を培う等人格の形成に大きな影響を及ぼすもの**であり、国民の生涯にわたる健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎となるものである...(以下略)



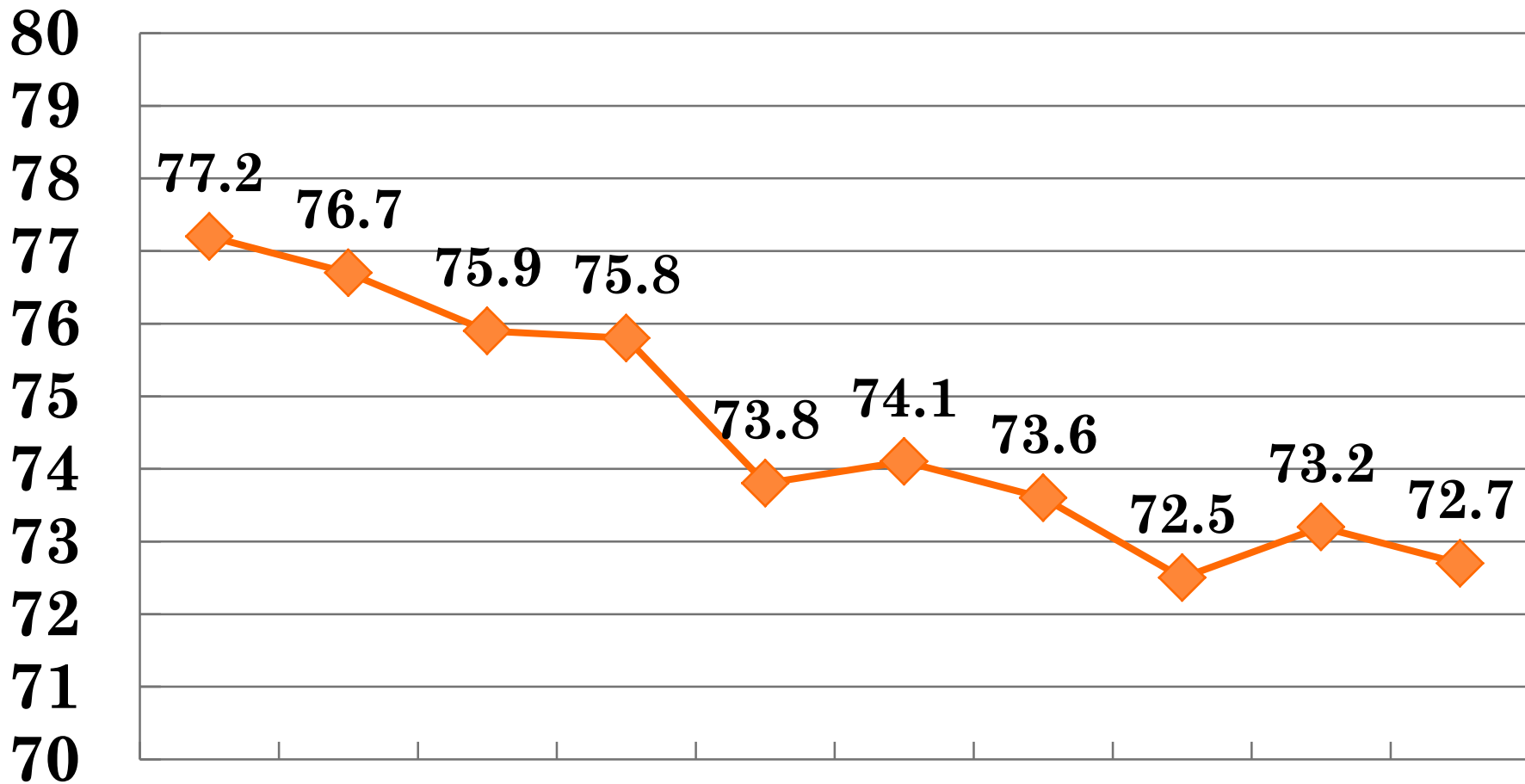
3. (参考)保健体育審議会答申から(一部抜粋)

- この運動部活動は、生涯にわたってスポーツに親しむ能力や態度を育て、体力の向上や健康の増進を図るだけでなく、学級や学年を離れて生徒が自発的・自主的に活動を組織し展開することにより、生徒の自主性協調性、責任感、連帯感などを育成するとともに、仲間や教師(顧問)との密接な触れ合いの場として大きな意義を有するものである。(一部抜粋)



部活動加入率(中学)

(%)



平成13年

平成14年

平成15年

平成16年

平成17年

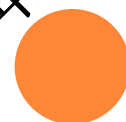
平成18年

平成19年

平成20年

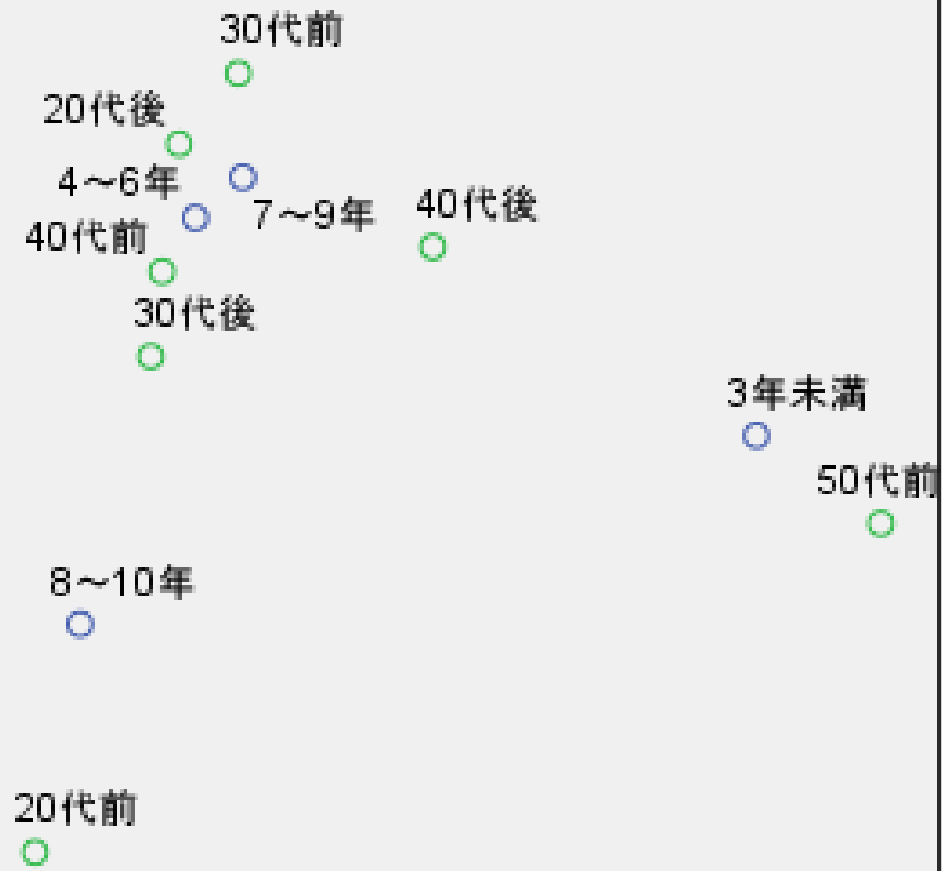
平成21年

平成22年



● 管理職
就任年齢

● 部活動
継続年数

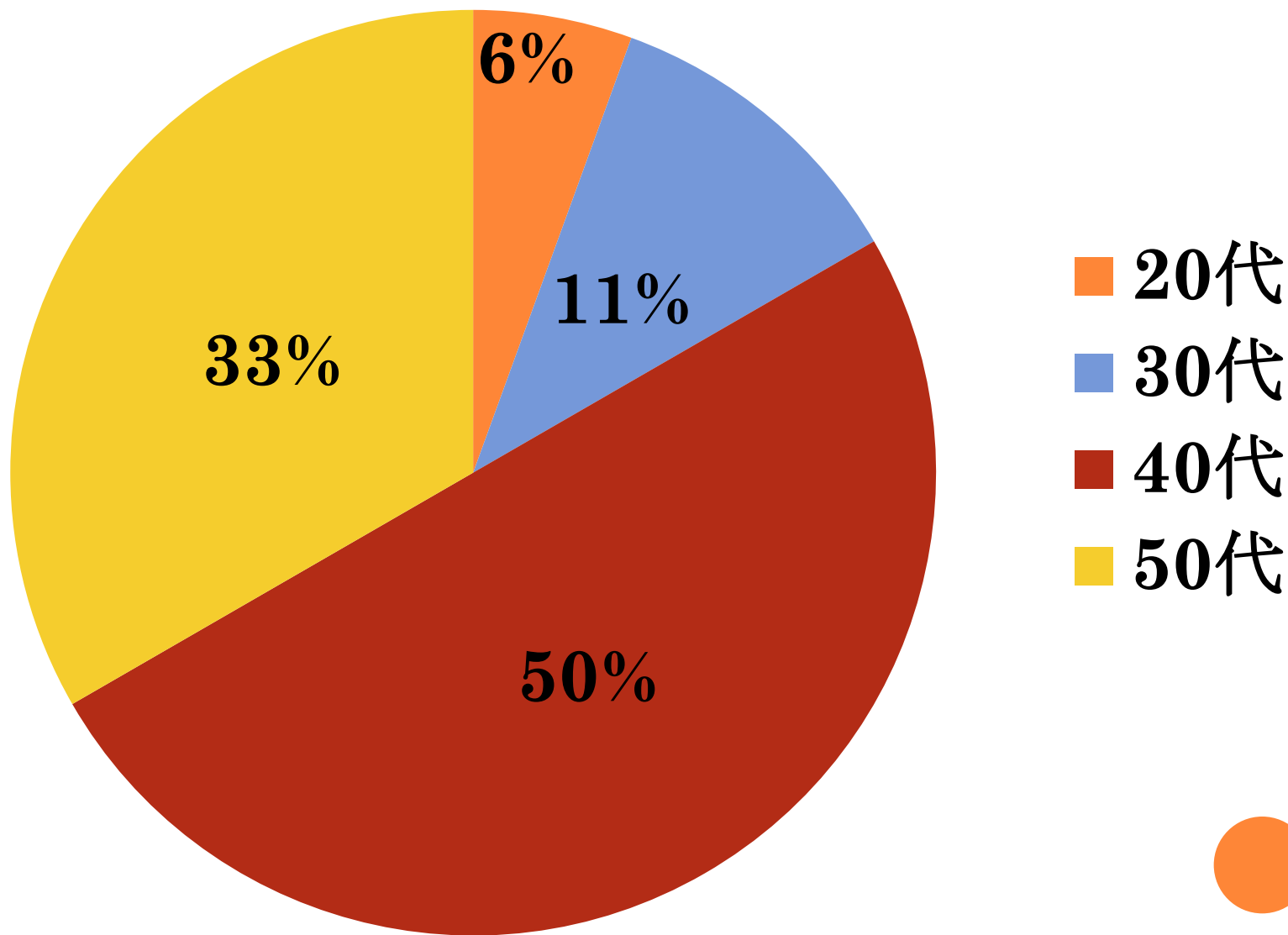


4. 調査概要

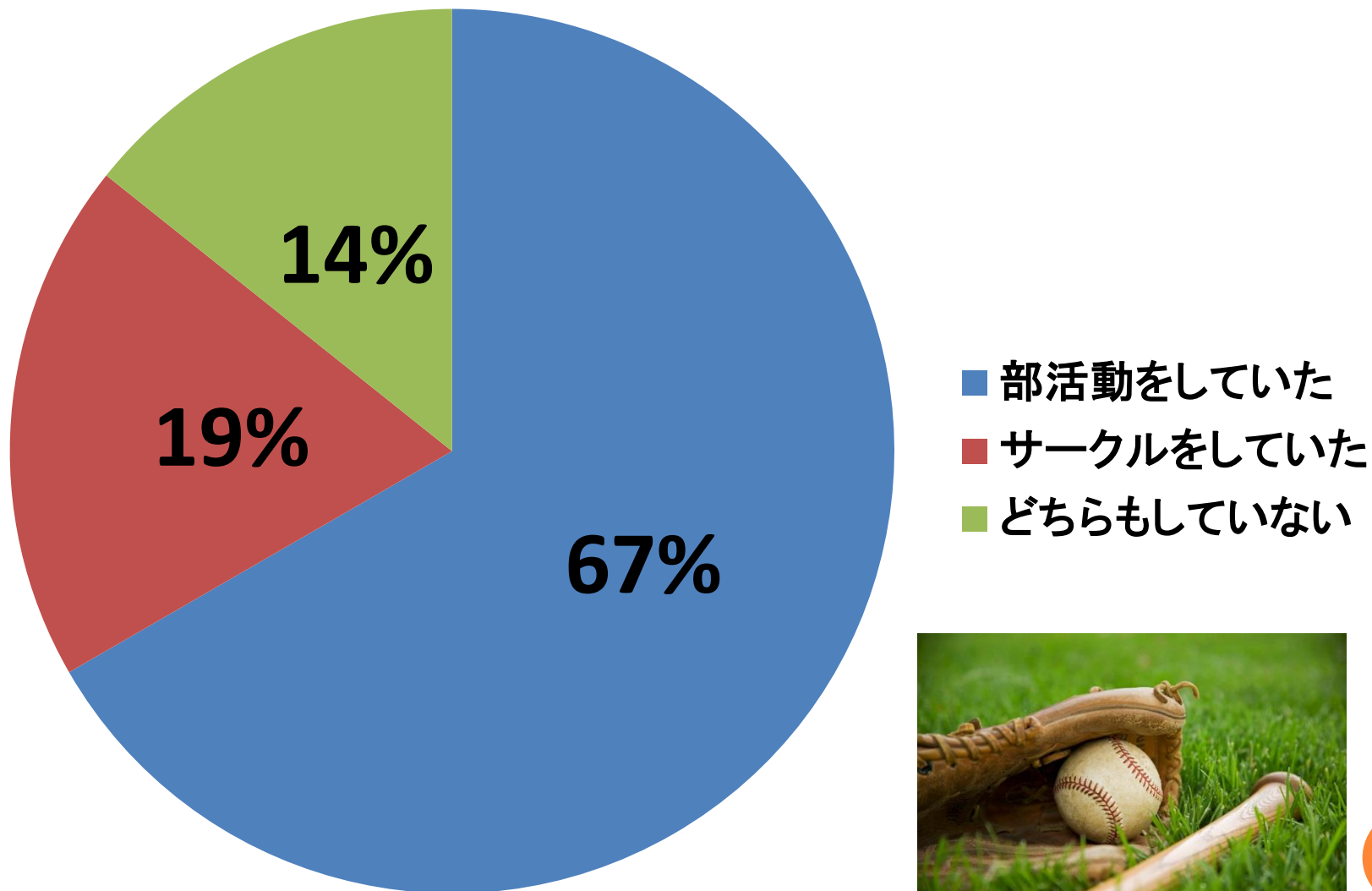
- 調査対象：東海地区某ホテル管理職
(全員男性)
- 調査方法：調査票を配布(参考資料
参照)
- 調査期間：2014年8月～10月
- サンプル数：18



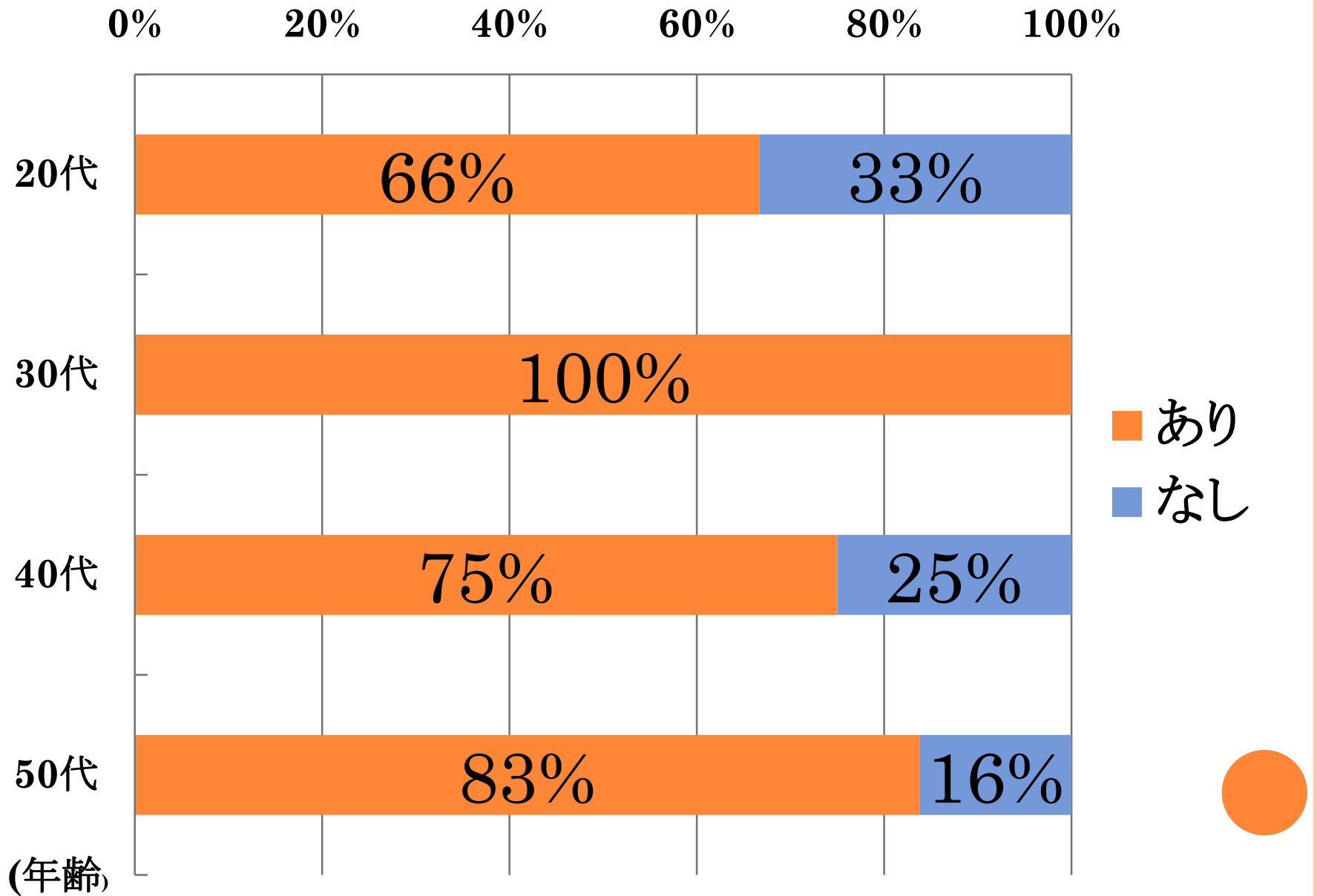
年齡構成



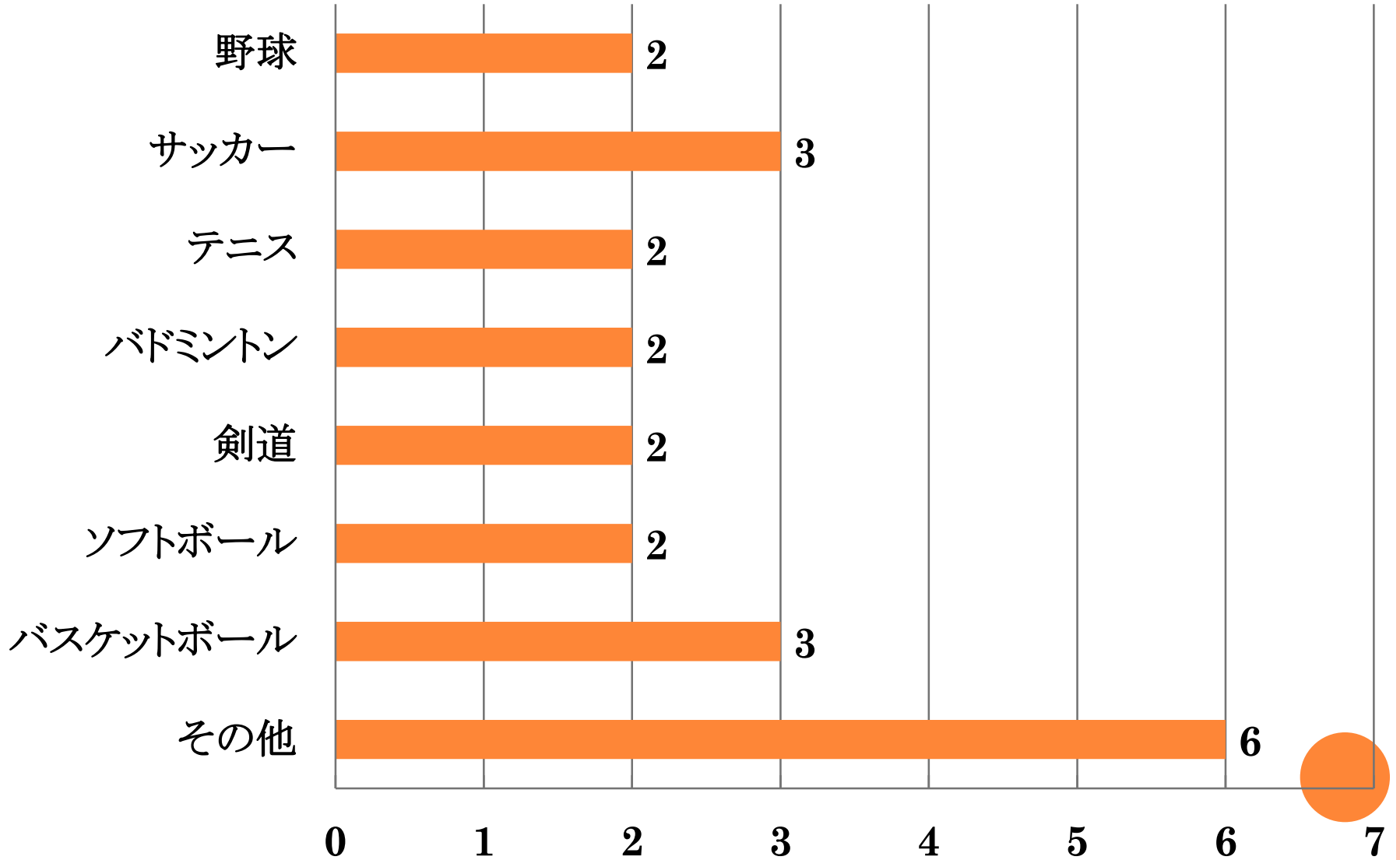
部活動・サークルの経験



部活経験の有無



部

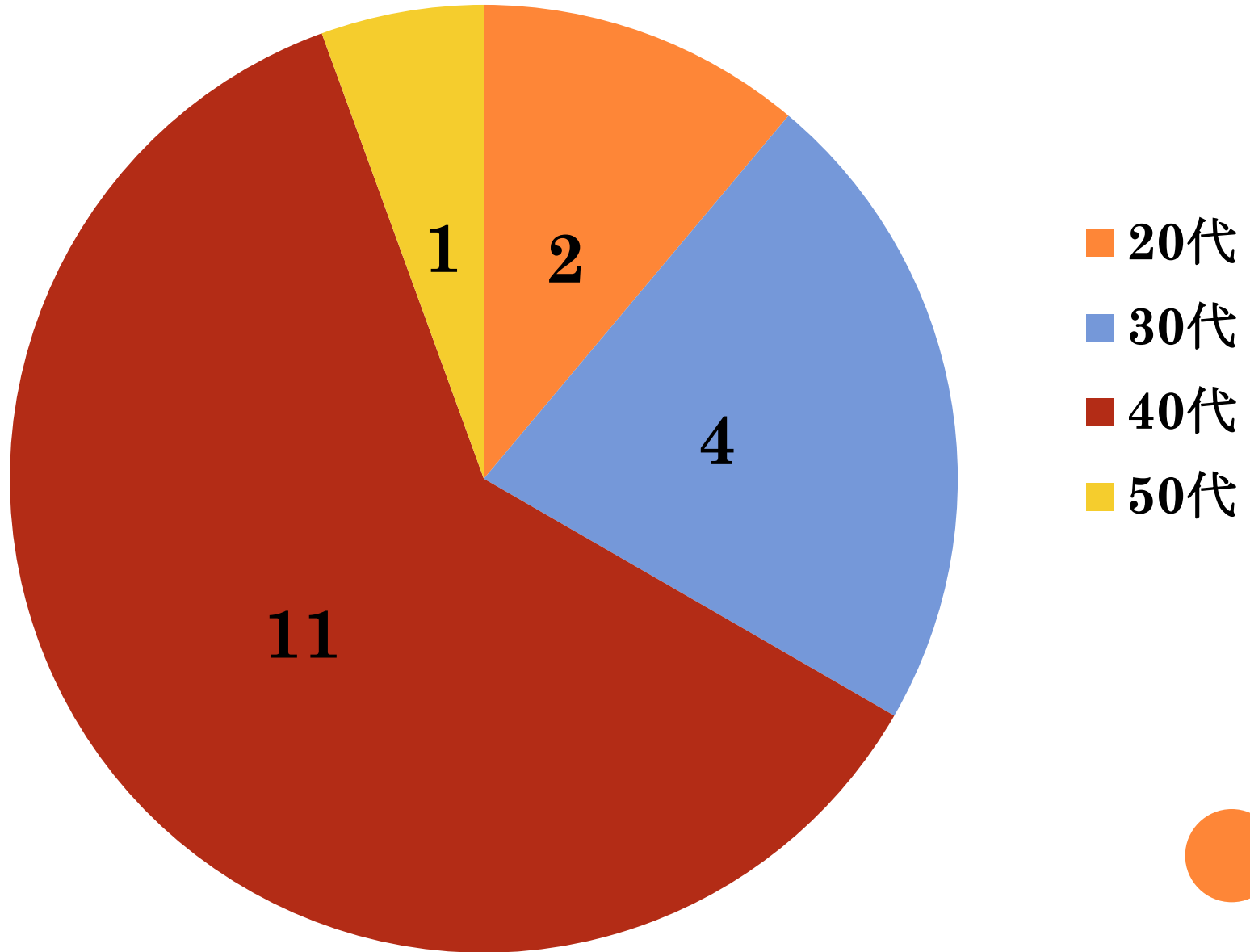


部活動経験年数



■ 3年未満 ■ 1～3年 ■ 4～6年 ■ 7～9年 ■ 10年以上

管理職就任年齡



4. 表から言える分析結果のまとめ

- サービス業に絞った調査で資格の有無は、昇級に直接関係しないことがわかった。
- 部活動経験者が管理職になる割合が非常に高い、又その経験が長いほど良い。(全体の4分の3が4年以上の経験者という結果がでている。)
- 今回の調査では部活動の種類によって大きな差は出なかった。



現役管理職の語る管理職の人物像

周囲から信頼されて行動力のある人がいい！

忍耐強く我慢強い精神力！

現場をまとめ上げる統率力！

管理職Aさんの声

5. 結論

- 部活動経験者がキャリアを積む上で有利になる傾向が見られた。
- 部活動で得た、忍耐力と敬語、礼儀は管理職に昇級また社会で必ず役に立つ。
- 部活動をやって損はない。



参考文献

- PRESIDENT
- 管理職の基本と原則 本田 和盛
- 企業変革への道～Road to Excellence～ <http://v-change.doorblog.jp/archives/51283966.html>
- 運動部活動に関する調査 http://www.pref.tochigi.lg.jp/m07/education/sports/sports/documents/h22c_housakekka.pdf#search='%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E5%88%A5+%E9%83%A8%E6%B4%BB+%E8%AA%BF%E6%9F%BB'
- 運動部活動の在り方に関する調査研究報告（中学生・高校生のスポーツ活動に関する調査研究協力者会議）

